

臨床研究に関する情報公開および研究協力へのお願い

2010年1月1日から2021年12月31日までの期間に、
肺切除術の手術治療を受けた患者さんは以下をご覧ください。

【研究課題名】肺切除後における残存肺の形態変化に関する研究

【研究期間】 2020年1月1日～2021年12月31日

【研究責任者】福井赤十字病院 呼吸器外科医師 山岸 弘哉

【研究目的と意義】

肺切除は様々な病気に対する治療法として行われています。肺切除の後に残された肺は大きくなったり、変形したり、移動したりします。このような「肺のかたち」の変化は術後の肺の機能に影響を与える可能性があると考えられていますが、肺のかたちが実際にはどのように変化するのかについてはあまり分かっていません。私たちは、肺のかたちの変化を明らかにすることで、術後の患者さんの状態をより正確に理解することができると考えています。このような知見は、患者さんの役にすぐには立たないかもしれませんが、将来的には患者さんへの負担が少ない手術や術後管理の開発などにつながることで、今後肺切除を受けられる患者さんにとって有益となる可能性があります。

今回、私たちは肺切除後の肺のかたちの変化を明らかにする研究を行い、今後の治療方法の改善等に役立てることを目的にします。

【研究の方法】

福井赤十字病院で2010年1月1日から2021年12月31日までの期間に、肺切除術の手術治療をされた患者さんを対象とします。

研究の方法として、過去の診療記録（電子カルテ情報）から、年齢、性別、身長、体重、既往疾患、生活歴、術前・術後の採血結果、手術所見や内容、術後経過、合併症の資料を対象とします。新たに患者さんに検査や経済的負担をいただくことはございません。また研究実施計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧することもできますので、お申し出ください。この研究は福井赤十字病院倫理委員会審査、病院長の許可を受けて実施するものです。

【個人情報の保護】

収集したデータは匿名化した上で保管します。この研究の全ての過程は、国が定めた倫理指針「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」「個人情報保護に関する法律」を遵守し、秘密保護に十分配慮し、本研究の研究責任者が個人情報を厳重に保護します。

【研究協力の任意性と撤回の自由について】

本研究は患者さんの過去のデータを利用するだけです。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」によると特に文書で同意をいただく手続きが必要ないとされております。しかしご自身の情報を使用されたくない患者さんもおられるかと思えます。その場合は研究に含めませんのでお知らせ下さい。研究への協力を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記の担当医師までお知らせください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータを分からない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

【問い合わせ先（研究担当者）】

氏名：山岸 弘哉

（福井赤十字病院 呼吸器外科）

住所：〒918-8501 福井県福井市月見 2-4-1

電話：0776-36-3630

FAX：0776-36-4133